

## ■身近な企業の取組み紹介 株式会社コクミン

国民の美と健康に奉仕する  
コクミンドラッグ

株式会社コクミン（本社大阪市住之江区）は、2020年7月1日より地球環境保全に向け、石油由来成分を削減した石灰石を主原料とする有料レジ袋に切り替えていました。この度、有料レジ袋収益金の一部をなにわエコ会議に寄付いただきました。株式会社コクミンの地域貢献の取組みをご紹介しましょう。



### ○地域での清掃活動

毎月第1金曜日に、地下鉄玉出駅付近から大阪市立住吉第一中学校付近まで、ごみ拾い活動を続けています。

### ○「区民マラソン大会」での活動

毎年建国記念日に実施される「区民マラソン大会」(20年度は中止)では、マラソンのランナーや区民の健康を支援する社会貢献活動として、薬剤師による無料健康相談会を行っています。参加者に血圧や体脂肪率など測定をしています。



## (特非) 大阪環境カウンセラー協会

環境省に登録した環境カウンセラーが中心になって、市民への啓発や事業者への支援活動を行っています。

市民向け  
事業者向け

講師派遣(SDGs、気候変動、生物多様性、環境落語など)  
玉ねぎ染めエコバッグづくり 食べ残しNOゲーム  
エコアクション21認証取得 化学物質リスクアセスメント  
レジリエンス認証取得 BCP策定  
CO2削減ボテンシャル診断、ISO運用(内部監査員研修、法令研修など)

問合せ:  
[info@osaka-eca.org](mailto:info@osaka-eca.org)  
 06-4391-0600

### 事務局からのお知らせ

#### なにわエコパートナーを募集しています

\*「なにわエコ会議」に参加して、家庭・職場等における省エネ運動や出前講座などの環境教育・学習の支援、環境マネジメントシステムの普及など地球温暖化防止等の取り組みを、一緒に勉強し、実践しませんか。

\*詳細は、なにわエコ会議ホームページをご覧ください。(http://www.naniwaekokaigi.org)

#### ●なにわエコ会議のシンボルマーク

たこ焼きを地球儀にみたて、そこに大阪城、通天閣、海遊館を配置することによって大阪らしさを強調し、パートナーシップの力と大阪人の創意工夫で地球温暖化にストップをかけようという願いを込められたものです。

なにわエコウェーブ Vol.31

- 発行 なにわエコ会議
- 編集 なにわエコ会議 事務局
- 〒559-0034
- 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATCビルITM棟11F西側
- 特定非営利活動法人イー・ビーイング内
- TEL:06-6614-2219 FAX:06-6614-1801
- E-Mail info@naniwaekokaigi.org
- HP http://www.naniwaekokaigi.org
- Twitter https://twitter.com/naniwaekokaigi

# なにわ エコウェーブ

なにわエコ会議

[なにわエコ会議事務局]

〒559-0034

大阪市住之江区南港北2-1-10

ATCビルITM棟11F西

NPO法人イー・ビーイング内

TEL:06-6614-2219

FAX:06-6614-1801

E-mail:info@naniwaekokaigi.org

http://www.naniwaekokaigi.org

協力:大阪市

## 大学生による「レジ袋使用者の変化」調査

図2 性別や年齢によるレジ袋使用者の変化

■有料化前 ■有料化後

性別・年齢層	有料化前	有料化後
女性	91%	75%
高齢者	67%	47%
男性	75%	49%
高齢者	82%	50%

店舗	有料化前 (%)	有料化後 (%)	減少率 (%)
スーパー	78%	43%	35% 減
コンビニ	64%	27%	37% 減

性別や年齢層ごとにどのように変化したのかスーパーの例を示したのが図2です。高校・大学生については対象者の数が少なかったので評価はしませんが大きく減少しています。

有料化前と有料化後のレジ袋使用率が一番減ったのは、勤労者層の男性でした。有料化前のレジ袋使用率88%が、有料化後には49%まで減り、その差39ポイントです。女性の勤労者層は有料化前からマイバッグの持参率が高くレジ袋の使用率が低いので、有料化前75%から有料化後38%と37ポイントの減少にとどまりました。

大阪産業大学 デザイン工学科 環境理工学科  
花嶋ゼミ (石野、岩下、菊川、高橋、西山、橋本、菱田、二川、山根、山本)

調査人数	高校・大学生	勤労者	高齢者
女性	有料化前	11	647
	有料化後	3	440
男性	有料化前	276	440
	有料化後	6	227

しかし、有料化後のレジ袋使用率38%は、男性勤労者層のレジ袋使用率49%に大きく差をつけています。大阪のおばちゃんは偉いです。

このままプラスチックの使い捨てを続けると2050年には魚の総重量を上回るプラスチックごみが海をただようといわれています。

レジ袋の削減をきっかけに、使い捨てない暮らしに変えませんか。次回の計測ではもっとレジ袋の使用率が下がっていることを私たち大阪産大計測チームは期待しています。

## ■環境ふれあいひろば in 住之江



2020年度の環境ふれあいひろばを、3月27日（土）にすみのえ舞昆ホールで開催しました。（新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言の影響で、延期開催）住之江区の社会福祉協議会やまちづくりセンターのご協力のもと、地域からの出展もいただきました。

会場では、なにわエコ会議の4つの部会のブースに加えて、自然工作、自然エネルギーや冷熱についての実験、管理栄養士のエコレシピ、ごみの分別クイズ、地域活動の紹介、食べ残しNOゲームや川の生き物についてのセミナーなどあり、参加者に楽しく環境について学んでいただきました。

環境省のCOOL CHOICEイベントツールでは、VRシアターやクイズで学んだあと、メッセージボードにメッセージを発信すると、マイボトルやエコバッグがもらえるカプセルトイが人気でした。もちろん！なにわエコ会議のオリジナルファイルプレゼントしました。



生物多様性部会  
水生生物の標本に興味津々



まちづくりセンターから  
14の地域活動ご紹介



メッセージを書いて貼りつけよう

## ■なにわエコ会議賞



2020年度なにわエコ会議賞表彰式を、3月27日（土）環境ふれあいひろば in 住之江にて行いました。



### 受賞者ご紹介（敬称略）

○NPO法人大阪環境カウンセラー協会よりの推薦  
泉厚子、味波三貴子、田中靖之、西村喜卿  
「食べ残しNOゲームや環境ふれあいひろばなどの活動」

○一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟よりの推薦  
ガールスカウト大阪府連盟「緑のカーテンチーム」  
「3年にわたる緑のカーテンづくりの活動を福岡、長野、東京にも拡大中」

○大阪市環境局よりの推薦 大阪市エコボランティアのみなさん  
戸開浩子、渡辺喜代子、桑村和男、林耕太、小川咲恵、大津和子  
「かねてより積極的に大阪市エコボランティア活動を行い、市民への環境学習・啓発活動に貢献」

○なにわエコ会議環境教育・啓発部会からの推薦  
上原美智子、竹林けい子、小林薰、猪尾英雄、花岡靖浩  
「主催イベントや出展イベントでのエコすごろくや食べ残しNOゲームなどの活動」

★受賞された皆さんの活動内容は次号でご紹介します。



今年度は西村副会長より  
表賞状の授与と  
お話をありました。

## ■CO2削減コンペ＆プラスチックごみ削減コンペ



3月17日（水）なにわエコ会議 CO2削減・プラスチックごみ削減コンペ表彰式・セミナーを開催しました。

表彰名	事業所名
大賞	梅南鋼材株式会社
優秀賞	イケア・ジャパン株式会社 IKEA鶴浜
優良賞	西岡化研株式会社 中央精機株式会社
	クレバー産業株式会社
	株式会社ミューバック・オザキ
努力賞	株式会社ユニテック 株式会社TECNES
	三和鍍金工業株式会社
	株式会社マテックス
プラスチック ごみ 削減努力賞	株式会社GLOBAL FLAT 株式会社コースト
	日本磨帶鋼株式会社



セミナー「事業者の省エネ事例」  
講師：CO2ポテンシャル診断機関  
中田進久氏



事例紹介 梅南鋼材株式会社、イケアジャパン株式会社 IKEA 鶴浜

## ■受賞おめでとうございます！



うれしいお知らせです。2020年度もなにわエコ会議のエコパートナーや構成団体のみなさまが表彰を受けられました。

### 2020年度 大阪市環境表彰

谷 美也子氏

（なにわエコ会議 環境教育・啓発部会）  
環境カウンセラー  
長年にわたり積極的に環境に関する普及啓発活動に取り組まれています。なにわエコ会議では、小学校で理科特別講座「食べ残しNOゲーム」を実施し、市民向けの講座やイベント等では、障がい者スタッフの起用や高齢者向けの環境教室を開催するなど、誰一人取り残さない社会の実現をめざすSDGsの概念を早くから取り入れ実践されています。



大阪市食生活改善推進員協議会

（なにわエコ会議 監事団体）  
環境カウンセラー  
40年以上にわたる地域での食育や食生活を中心とした普及啓発活動を実践されています。食品ロス削減の取組として環境に配慮した調理方法を伝えるだけでなく、食材やエネルギーを無駄にせず、水を汚さない等の工夫や、生ごみを減らすための買い物から調理、食事、後片付けまでの一連の流れを通して実践するエコ活動に取り組まれ、地域住民の方への普及啓発活動や情報提供を積極的に実践されています。



令和2年度気候変動アクション  
環境大臣表彰 ユースアワード  
ガールスカウト大阪府第54団

（なにわエコ会議 委員団体）  
（一社）ガールスカウト大阪府連盟  
「はーとの種で緑を増やし、住みやすい街で地球に優しい生活をしよう」  
毎年暑くなっている大阪に住んでいて、子どもたちが気づいたことから、自分たちが出来る事を考え、少女たちだけで取り組むのではなく、地域の人たちも巻き込み、また地域だけでなく、ガールスカウト日本連盟100周年をみんなでお祝いをする気持ちも含め、ガールスカウトの絆を通して、福岡・長野・東京の方にも種を渡して、各地でも緑を増やすもり、少しでもみんなが気持ちよく暮らせるように取り組んでいます。

